

(件名)

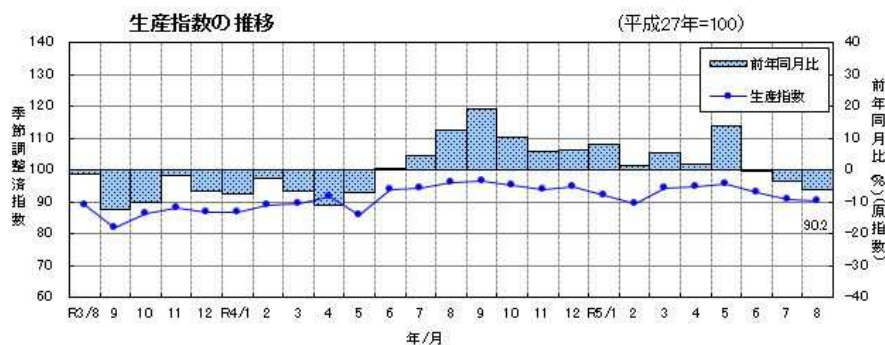
生産・出荷ともに対前月比で低下 (静岡県鉱工業指数 令和5年8月分速報)

1 生産指数の動き

令和5年8月の鉱工業**生産指数**（季節調整済：平成27年=100）は**90.2**となり、**前月比は0.7%減**と3か月連続して低下した。

また、**前年同月比**（原指数）は**6.1%減**と3か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、印刷等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、電気機械、窯業・土石製品等が低下した。

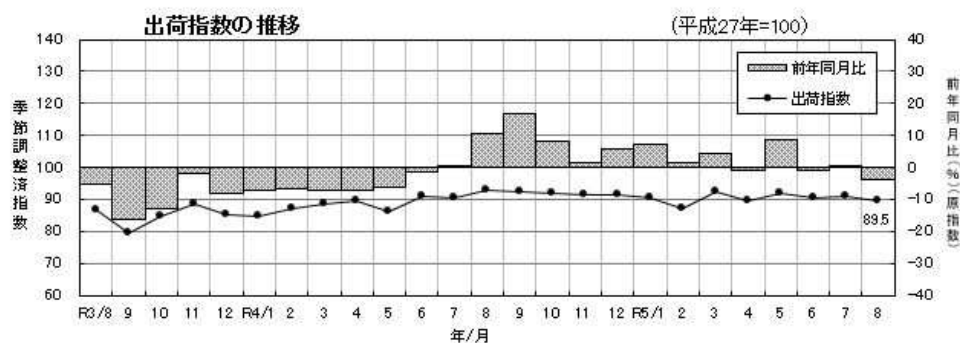


2 出荷指数の動き

令和5年8月の鉱工業**出荷指数**（季節調整済：平成27年=100）は**89.5**となり、**前月比は1.5%減**と2か月ぶりに低下した。

また、**前年同月比**（原指数）は**3.8%減**と2か月ぶりに前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、化学、電気機械、印刷等が上昇する一方、輸送機械、汎用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイス等が低下した。



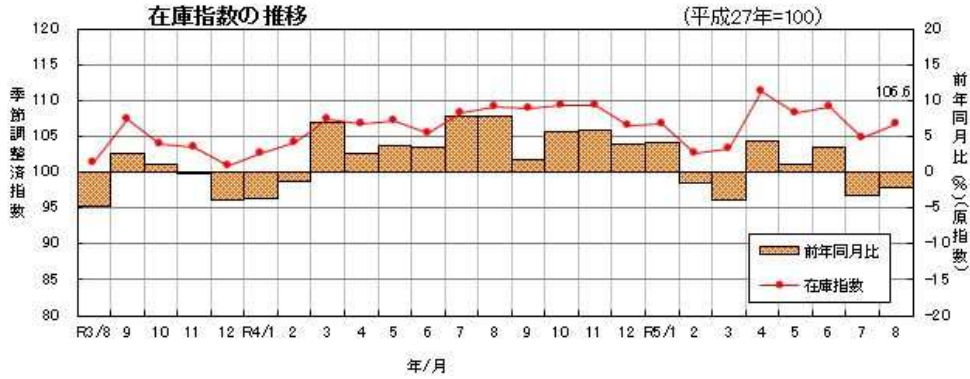
※本報告の概要については、10月26日14時に報道機関へ提供する予定

3 在庫指数の動き

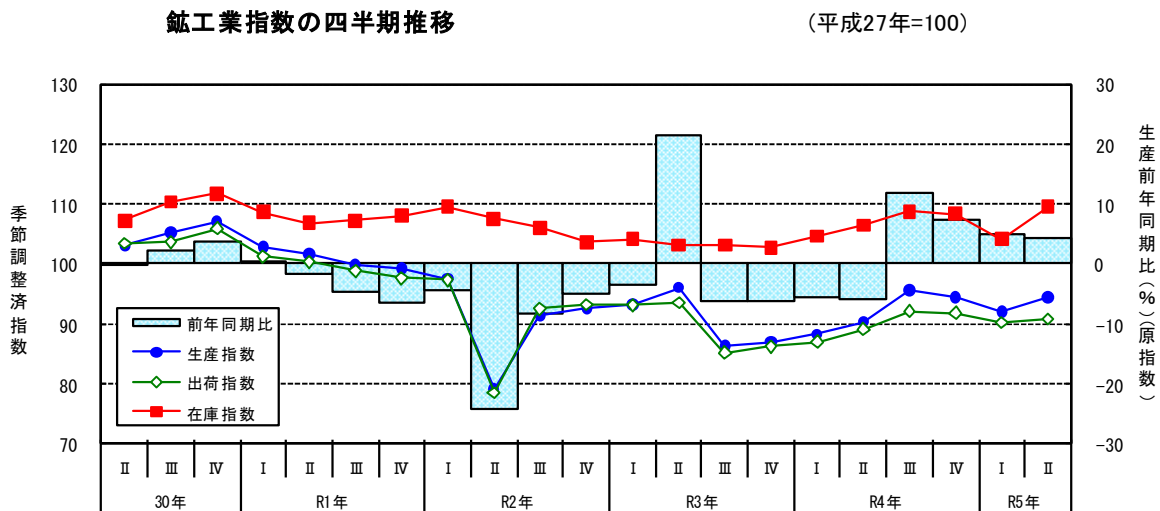
令和5年8月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成27年=100）は**106.6**となり、**前月比は1.8%増と2か月ぶりに上昇した。**

また、**前年同月比（原指数）は2.2%減と2か月連続して前年を下回った。**

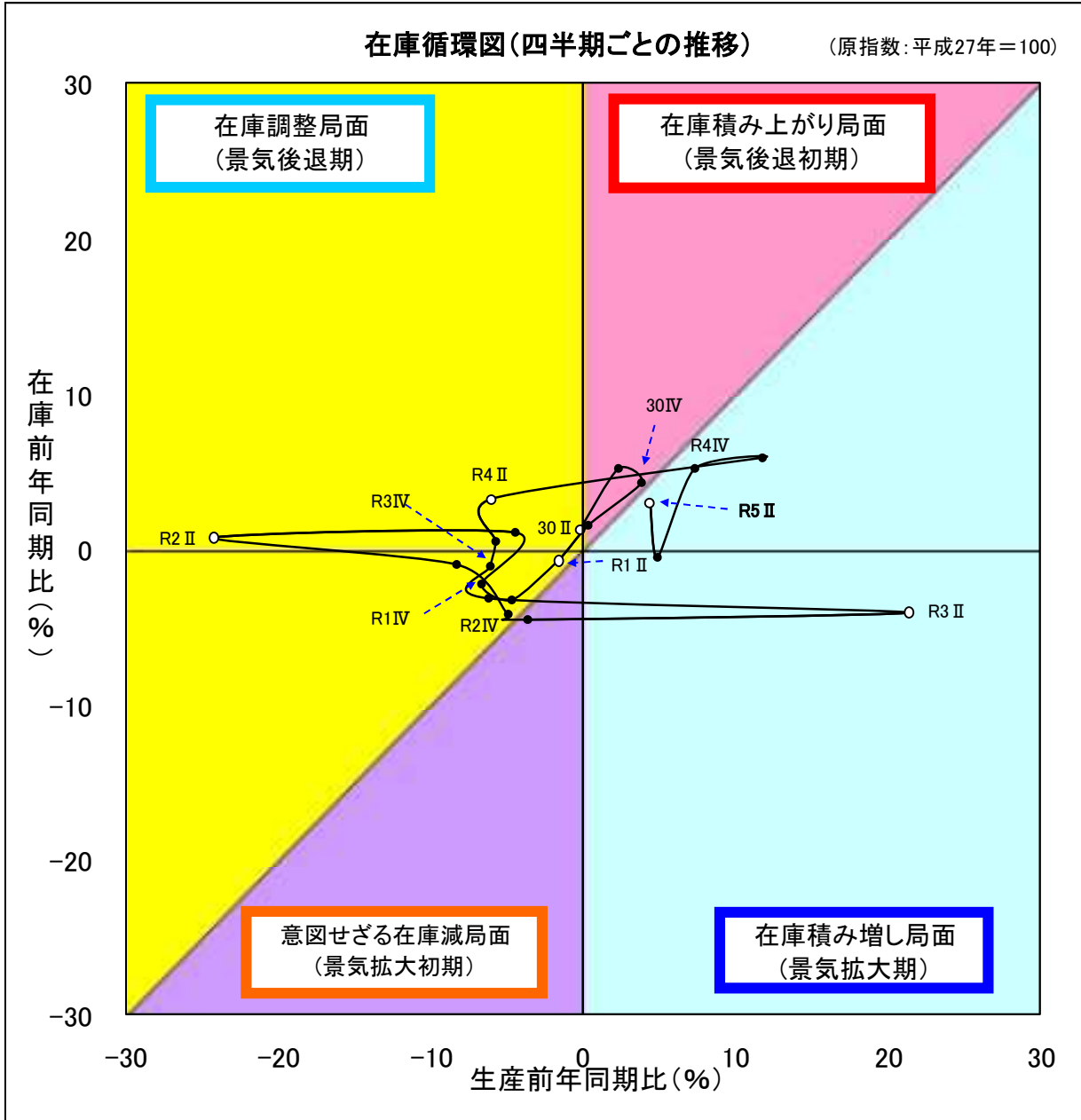
業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、家具等が上昇する一方、食料品・たばこ、電気機械、プラスチック製品等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

<参考2> 8月の鉱工業指数（生産・出荷・在庫指数の動き）

本県及び全国の動き

（静岡県：平成27年＝100、全国：令和2年＝100）

区 分	生 産			出 荷			在 庫			
	指 数	前月比	前年同月比	指 数	前月比	前年同月比	指 数	前月比	前年同月比	
静 岡 県	季節調整済指数	90.2	-0.7		89.5	-1.5		106.6	1.8	
	原 指 数	82.0		-6.1	81.7		-3.8	106.6		-2.2
全 国	季節調整済指数	103.1	-0.7		102.8	-0.3		105.0	-1.3	
	原 指 数	96.4		-4.4	96.8		-2.8	105.5		3.2

（注）①全国の数値は、経済産業省がR5.10.16に公表した確報値です。

②季節調整法は、静岡県、全国ともにセンサス局法のX-12-ARIMAを採用しています。

本県における影響が大きい主な業種

（季節調整済指数）

区 分	上 昇		低 下	
	業 種	主 要 品 目 群	業 種	主 要 品 目 群
生 産	輸 送（ 5.9）	自動車部品、二輪自動車部品、特殊自動車	汎用等（- 9.9）	その他の生産用機械、冷凍機・同応用製品、医療用機械器具・計測機器
	化 学（ 1.8）	プラスチック、その他の化学製品	電 気（- 4.2）	回転電気機械、民生用電気機械、電池
	印 刷（ 15.6）	印刷	窯 業（- 27.3）	セメント・同製品、その他の窯業・土石製品
出 荷	化 学（ 4.4）	その他の化学製品、プラスチック	輸 送（- 5.6）	特殊自動車、二輪自動車部品、自動車部品
	電 気（ 3.2）	民生用電気機械、配線・照明用器具、開閉制御装置	汎用等（- 3.2）	その他の生産用機械、冷凍機・同応用製品、金型
	印 刷（ 15.6）	印刷	電子デバイス（- 8.5）	その他の電子部品・デバイス
在 庫	輸 送（ 31.6）	特殊自動車	食料品（- 5.0）	清涼飲料、糖・油脂・でんぷん、茶・コーヒー
	化 学（ 1.4）	その他の化学製品、プラスチック	電 気（- 5.1）	民生用電気機械、電池、配線・照明用器具
	家 具（ 14.4）	金属製家具、木製家具	プラスチック（- 2.7）	プラスチック製フィルム等、その他のプラスチック製品、工業用プラスチック製品

（注）①業種及び主要品目群の掲載順序は、寄与率の高低順です。

②業種欄の（ ）内は、前月比（%）です。

③秘匿に該当する品目群は、主要品目群欄には掲載していません。

静岡県鉱工業指数—令和5年8月分速報—のポイント

●概要

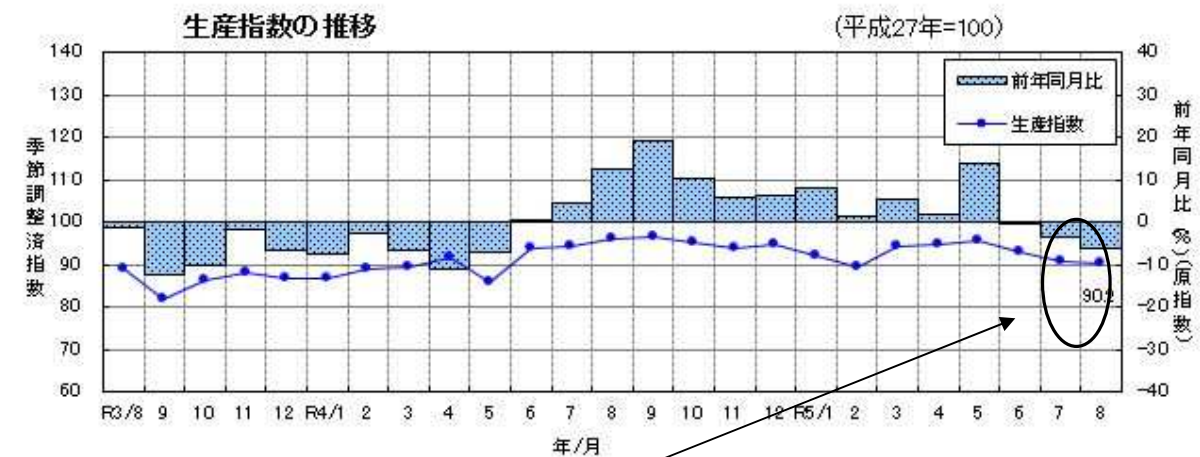
- 生産指数は90.2
前月比0.7%減で3か月連続して低下
前年同月比6.1%減で3か月連続して低下
- 出荷指数は89.5
前月比1.5%減で2か月ぶりに低下
前年同月比3.8%減で2か月ぶりに低下
- 在庫指数は106.6
前月比1.8%増で2か月ぶりに上昇
前年同月比2.2%減で2か月連続して低下

●今月の特徴

生産・出荷ともに対前月比において低下となった。

生産ではウェイトの大きい輸送機械工業が上昇となったものの、同じくウェイトの大きい汎用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業が低下し、全体として3か月連続して低下となった。出荷では、ウェイトの大きい化学工業が上昇となったものの、同じくウェイトの大きい輸送機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業が低下し、全体として2か月ぶりに低下となった。

引き続き、物価上昇の影響等、動向を注視していく必要がある。



対前月比において生産・出荷ともに低下となった。今後の動向を注視。

